

構造改革評価報告書 2

歳出改革の進捗と効果および今後の課題

平成 16 年 4 月

内 閣 府

目 次

はじめに	1
1 . 歳出改革への取組み.....	2
2 . 歳出の抑制.....	6
3 . 歳出の「質」の改革	
(1) 歳出全体.....	16
(2) 公共投資.....	22
(3) 社会保障.....	28
(4) 国と地方.....	33
(5) 科学技術.....	41
(6) 特別会計.....	48
付図表.....	51
付注.....	61

図表目次

【1. 歳出改革への取組み】

図表 1-1	構造改革の1つとして財政改革に取り組んだことの評価-----	2
図表 1-2	政策主導の予算編成のサイクル(2003年度の例)-----	3
図表 1-3	モデル事業の取組み-----	3
図表 1-4	過去3年程度の予算編成上の改革に対する評価-----	4
図表 1-5	2002年度以降の主な歳出改革-----	5

【2. 歳出の抑制】

図表 2-1	現在の歳出規模に対する評価-----	6
図表 2-2	政府の大きさ(一般政府支出GDP比)は目標以下に抑制-----	7
図表 2-3	毎年度の予算編成における歳出抑制方針と達成状況-----	8
図表 2-4	改革による歳出抑制効果(後年度影響試算との比較)-----	9
図表 2-5	プライマリー・バランス黒字化の目標時期に対する評価-----	10
図表 2-6	国と地方のプライマリー・バランスの推移-----	11
図表 2-7	プライマリー・バランス黒字化に当たって効果的と考えられる方策-----	12
図表 2-8	歳出が抑制される中で民需主導の景気回復を実現-----	13
図表 2-9	地域間で鉱工業生産の回復にばらつき-----	14
図表 2-10	経済に占める民需等の割合が大きい地域で景気の回復が進む-----	14
図表 2-11	歳出削減が進む中で効果の高い地域活性化策-----	15

【3. 歳出の「質」への改革】

〔(1) 歳出全体〕

図表 3(1)-1	2002年度予算以降、歳出抑制の中で予算配分のメリハリを実現-----	16
図表 3(1)-2	2002年度以降は予算配分を伸ばす分野ではより大きく伸ばし減らす分野ではより大きく減らしている-----	17
図表 3(1)-3	アンケートによる増やすべき/減らすべき歳出分野と実際の伸び率の比較-----	18
図表 3(1)-4	歳出の中身、予算配分構造の変化に対する評価-----	19
図表 3(1)-5	活力ある社会・経済の実現に向けた重点4分野-----	20
図表 3(1)-6	重点4分野への重点化の方向性に対する評価-----	20
図表 3(1)-7	重点4分野への重点化の効果に対する評価-----	21
図表 3(1)-8	公共投資関係費における重点4分野の伸び率とシェア-----	21

〔(2) 公共投資〕

図表 3(2)-1	公共投資の規模の推移-----	22
図表 3(2)-2	公共投資の分野別配分の変化-----	23
図表 3(2)-3	生産基盤社会資本の限界生産力の推移-----	24
図表 3(2)-4	公共投資を1%増やした時の民間設備投資の反応-----	24
図表 3(2)-5	所得の低い地域ほど公共事業への依存が高まっている-----	25
図表 3(2)-6	公共投資で重視すべき観点-----	26
図表 3(2)-7	公共投資の縮減・事業内容の改革に対する評価-----	27

〔(3) 社会保障〕

図表 3(3)-1	社会保障制度改革の必要性に関する認識-----	28
図表 3(3)-2	政府の社会保障制度改革の取組み-----	29
図表 3(3)-3	医療制度改革により医療費負担が軽減-----	30
図表 3(3)-4	年金制度改革案の概要-----	31
図表 3(3)-5	社会保障制度改革の取組みに対する評価-----	32
図表 3(3)-6	社会保障制度改革のスピードに対する評価-----	32

〔(4) 国と地方〕

図表 3(4)-1	三位一体改革によって達成されるべき「望ましい姿」-----	33
図表 3(4)-2	三位一体改革に対する評価-----	34
図表 3(4)-3	三位一体改革の進捗状況-----	35
図表 3(4)-4	2004年度には地方の一般財源割合は増加-----	36
図表 3(4)-5	不交付団体の人口割合は徐々に増加-----	37
図表 3(4)-6	交付税算定方式の改革の効果-----	38
図表 3(4)-7	地方財源不足額は2004年度に減少に転じる-----	39
図表 3(4)-8	地方財政制度改革の取組みに対する評価-----	40
図表 3(4)-9	三位一体改革のスピードに対する評価-----	40

〔(5) 科学技術〕

図表 3(5)-1	科学技術予算は近年高い伸び-----	41
図表 3(5)-2	科学技術予算の充実に対する評価-----	42
図表 3(5)-3	科学技術予算を重点配分すべき分野-----	43
図表 3(5)-4	科学技術重点4分野の予算の伸び-----	44
図表 3(5)-5	科学技術重点4分野の予算シェア-----	45
図表 3(5)-6	重点4分野への予算配分の進捗に対する評価-----	45
図表 3(5)-7	重点4分野への予算配分の効果に対する評価-----	46
図表 3(5)-8	分野別特許件数-----	46
図表 3(5)-9	科学技術予算の優先順位付け-----	47
図表 3(5)-10	科学技術予算の優先順位付けの効果に対する評価-----	47

〔(6) 特別会計〕

図表 3(6)-1	財政制度等審議会による特別会計見直しの具体的方策の提言-----	48
図表 3(6)-2	特別会計等に対する改革の評価-----	49

【付図表】

付図表 1-1	モデル事業-----	51
付図表 1-2	政策群-----	52
付図表 2-1	過去の景気回復局面における鉱工業生産の推移-----	53
付図表 2-2	公的部門に依存しない地域活性化の事例（ヒアリング調査より）---	54
付図表 3-1	近年の一般歳出の分野別伸び率-----	56
付図表 3-2	公共投資が1%増えたときの民間住宅投資の反応-----	57
付図表 3-3	産業・生活基盤投資の民間投資誘発効果-----	58
付図表 6-1	2004年度予算における特別会計見直しの措置状況（事例）-----	59

【付注】

付注 1	アンケート調査について-----	61
付注 2	公共投資の生産力効果の推計について-----	62
付注 3	公共投資の民間設備投資・住宅投資誘発効果の推計について-----	64